

試験結果報告書

株式会社カタライズ 様

(住所 〒210-0855 川崎市川崎区南渡田町1-1 京浜ビル2F KSP-Think)

スギ花粉アレルギーの不活化性能評価試験

地方独立行政法人

神奈川県立産業技術総合研究所 溝の口支所

〒213-0012

神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目2番1号 KSP西棟6階

試験所：

地方独立行政法人

神奈川県立産業技術総合研究所 殿町支所

研究開発部 実用化実証事業 光触媒グループ

抗菌・抗ウイルス研究グループ 抗菌試験室

〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町三丁目25番13号

承認署名者

研究員

石黒 斉



* 本報告書の全部又は一部の無断転載・転用は固くお断りします。また、当該報告書を基に広告、カタログやインターネット等に、当所の名義を使用する事を希望する場合には、使用内容ごとに書面にて事前に相談してください。

* 本報告書に記載の試験結果は、提供された試料に対するものであり、ロット全体の性能を代表するものではありません。

* 公印のない報告書は正式なものではありません。

試験結果

- ・試験名： スギ花粉アレルギーの不活化性能評価試験
- ・試験開始日： 平成30年7月13日
- ・試験品の種類： すりガラス
- ・無加工品名： 未加工ガラス
- ・試験品名： 光触媒加工液ヒカリアクター塗付ガラス
- ・試験品の大きさ： 50 mm × 50 mm
- ・n数： n = 1
- ・試験アレルギー： 精製スギ花粉抗原Cry j1
- ・予備照射条件： 紫外光 (FL20S・BLB) 1.0 mW/cm²、24時間
- ・光源の種類： ブラックライト蛍光灯 FL20S・BLB
- ・照射条件： 暗所、及び紫外光 0.25 mW/cm²
照射時間 0, 4時間
- ・照度計： 株式会社HAMAMATSU C9536-01及びBH9958
- ・密着フィルム： ポリプロピレンフィルム (VF-10, KOKUYO)、40 mm×40 mm
- ・保湿用ガラス： 硼珪酸ガラス
- ・試験概要 500 ng/mlの濃度に精製スギ花粉抗原Cry j1をPBSで溶解し、サンプル上に100 μl滴下する。抗菌評価のフィルム密着法と同様にフィルムをかぶせ、所定時間の光照射を行った後、PBS10mlで回収をし、Cry j1用のELISA測定Kitを使って、Cry j1濃度を定量する。その濃度により、サンプルの不活化性能を評価する。

[試験の結果]

測定結果

Cryj1	Cryj1 (ng/sample) *1			0時間に対する低減率 (%) *2	
	0 時間	4時間 暗所	4時間 0.25 mW/cm ²	4時間 暗所	4時間 0.25 mW/cm ²
未加工ガラス	87.1	65.4	57.8	24.9%	33.6%
光触媒加工液ヒカリアクター塗付ガラス	-	12.2	<1.56	85.9%	>98.2%

接種Cryj1の濃度：626 ng/ml

接種量：0.1 ml/sample

*1 検出限界値:1.56 ng/sample

*2 以下の式によって算出した参考値

C:0時間に対する低減率 (%)：[C=1-(4時間後のCryj1量/0時間のCryj1量)]